

平成 21 年 10 月 23 日

各 位

会社名 s a n t e c 株式会社
代表者名 代表取締役社長 鄭 台 鎬
(コード番号：6777 大証ヘラクレス市場)
問 合 せ 先 I R グループ長 水島 大介
TEL (0568) 79-3535

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 修正の内容

(単位：百万円，%)

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,241	△102	△132	△135	円 銭 △11 29
今 回 発 表 予 想 (B)	1,141	△161	△204	△204	△17 11
増 減 額 (B - A)	△100	△58	△72	△69	-
増 減 率 (%)	△8.1	-	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,160	225	211	208	17 43

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,181	△108	△138	△140	円 銭 △11 78
今 回 発 表 予 想 (B)	1,091	△152	△189	△193	△16 16
増 減 額 (B - A)	△90	△44	△51	△53	-
増 減 率 (%)	△7.6	-	-	-	-
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	2,065	228	209	206	17 26

(2) 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における光通信市場は、設備投資への慎重姿勢が継続し、特に当社の最終顧客が多い北米の通信事業者においてその傾向が顕著でありました。

当社グループでは当初より、厳しい市場環境が継続するものと見ておりましたが、当社の主要製品である光モニターやアッテネータの需要回復が予想より遅れ、売上高が当初予想を下回ることとなりました。これに対し、役員報酬の減額、人員の再配置による業務効率向上、原価低減などに取り組みましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想から乖離することになったものです。

第2四半期累計期間個別業績予想の修正理由は、第2四半期連結累計期間業績予想の修正理由と同じであります。

(3) 通期業績予想について

通期業績予想につきましては、個別・連結ともに、現時点において修正はいたしません。

市場の先行き不透明感が強く、見通しを立てることが困難ですが、引き続き、目標達成にむけて努力してまいります。

(注) 上述の予想数値は、本資料の発表日時点で入手可能な情報を元に作成したものであり、実際の業績値とは、異なる可能性があります。なお、平成22年3月期第2四半期決算短信の発表は、10月30日を予定しております。

以 上